



太洋基礎工業株式会社

56期決算説明会資料

56期当事業年度末決算の社会情勢・経済情勢

当事業年度におけるわが国経済は、ウィズコロナの下で各種政策の効果もあり、個人消費、設備投資の持ち直し、企業収益は総じて改善の動きとなっており、景気は緩やかに持ち直してきております。

反面、世界的な金融引締め等が続く中、海外景気の下振れが景気を下押しするリスクとなっており、物価上昇や供給面での制約、金融資本市場の変動による影響など景気に与える不透明感は、色濃く残っております。

建設業界におきまして、公共投資は政府の政策などにより底堅く推移しており、民間投資においても、コロナ禍で先送りされた設備投資の動きが見られております。住宅建設は少子化に伴い需要が鈍化しているものの、堅調な企業収益を背景に底堅い動きとなっております。

しかしながら、建設業界を取り巻く環境は、建設資材・労務価格の高騰や建設資材の調達・建設従事者の人材の確保の問題・人材の高齢化など厳しい状況が続いております。

このような状況のなかで、当社は新型コロナウイルス感染症への対応を優先しつつ、各地で行われる建設技術フェアやフォーラムへ出展し、当社所有の施工技術をアピールし工事受注の拡大につなげてまいりました。また、受注工事の施工前・施工中に定期的な施工会議を開き、安全・良質な工事の提供に努めてまいりました。その結果、施工トラブルの減少につながり併せて収益拡大につなげることができました。

1. 2023年1月期の業績（2022年2月1日～2023年1月31日）

(1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年1月期	14,709	13.7	797	38.4	941	43.6	613	29.4
2022年1月期	12,933	△2.8	575	△2.9	655	△0.8	474	8.8

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2023年1月期	889.69	—	7.4	8.3	5.4
2022年1月期	694.01	—	6.3	6.4	4.5

(参考) 持分法投資損益 2023年1月期 一百万円 2022年1月期 一百万円

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年1月期	12,171	8,619	70.8	12,218.27
2022年1月期	10,556	7,868	74.5	11,466.03
(参考) 自己資本	2023年1月期	8,619百万円	2022年1月期	7,868百万円

(資産)

資産合計は121億71百万円となり、前事業年度末に比べ16億15百万円増加いたしました。その主な要因は売上債権(受取手形、電子記録債権、完成工事未収入金、契約資産)が13億23百万増加したことによります。

(負債)

負債合計は35億52百万円となり、前事業年度末に比べ8億64百万円増加いたしました。その主な要因は、借入金3億21百万円、未払法人税2億17百万円、支払手形2億8百万円が増加したことによります。

(純資産)

純資産合計は86億19百万円となり、前事業年度末に比べ7億50百万円増加いたしました。その主な要因は、利益剰余金が5億58百万円増加したことと、自己株式73百万円の売却によります。

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2023年1月期	191	△275	338	3,236
2022年1月期	1,148	△129	△109	2,982

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当事業年度において営業活動の結果得た資金は、1億91百万円となりました。この主な要因は、税引前当期純利益9億17百万円、仕入債務の増加額4億7百万円の増加要因と、売上債権の増加額11億95百万円の減少要因によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当事業年度において投資活動の結果使用した資金は、2億75百万円となりました。この主な要因は、有形固定資産の取得による支出4億35百万円の減少要因と、投資有価証券の償還による収入2億80百万円の増加要因によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当事業年度において財務活動の結果得た資金は、3億38百万円となりました。この主な要因は、長期借入による収入4億円によるものであります。

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2022年1月期	—	0.00	—	100.00	100.00	68	14.5	0.9
2023年1月期	—	0.00	—	100.00	100.00	70	11.5	0.8
2024年1月期(予想)	—	0.00	—	100.00	100.00		12.0	

3. 2024年1月期の業績予想 (2023年2月1日～2024年1月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純 利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
通期	15,400	4.5	770	△3.5	908	△3.7	589	△4.2	円 銭 834.90

56期当期期末株価の状況

56期当期事業年度 間
(2022年2月～1月)

株価 高値
@ 7,100 円 (2022年9月)

株価 安値
@ 4,480 円 (2022年3月)

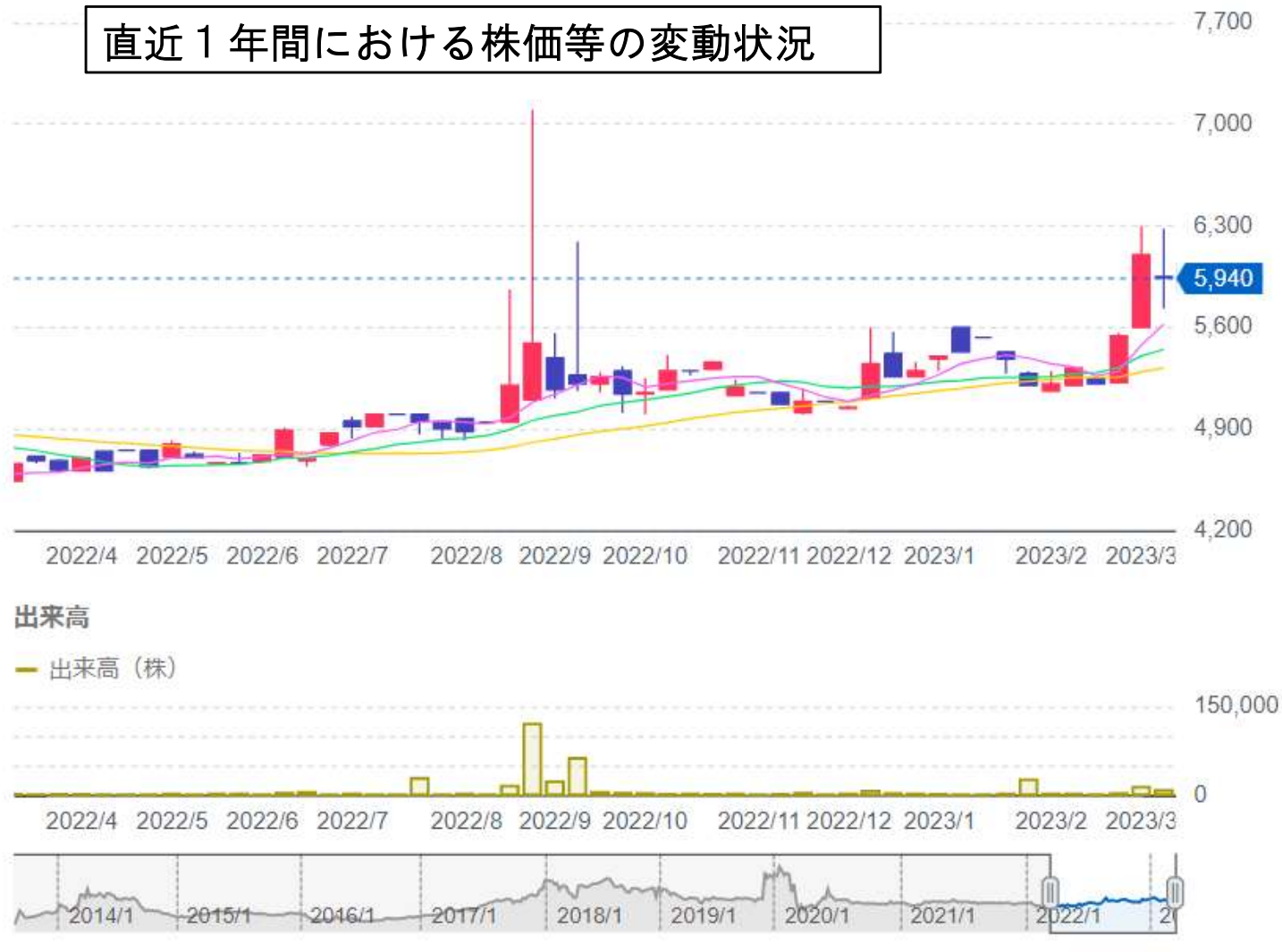
56期当期事業年度 末日
(2023年1月31日時点)

株価
@ 5,270 円

一株当たりの純資産額
@ 12,218.27 円

移5週 移13週 移26週

直近1年間における株価等の変動状況



報告セグメントについて

「特殊土木工事等事業」…

TRD等大型、中型建設機械を用いる特殊土木工事、主に公共事業の元請工事と推進工事、薬液注入工事、ウエルポイント工事、法面工事と前述工事に係る地質調査工事など

「住宅関連工事業業」…

戸建住宅、アパート等住宅地盤改良工事、構造物等地盤改良工事、前述に係る地質調査、構造物修復工事など

「環境関連工事業業」…

太陽光設備関連の建設、風力発電工事、地中熱を利用したエネルギー事業、土壌浄化工事など

「建築事業」… マンション、戸建て住宅、事務所、工場等の建築工事、リフォーム工事など

「機械製造販売等事業」… 機械及び部品の製造販売

「再生可能エネルギー等事業」… 太陽光発電売電収入、その他再生エネルギー等収入

56期セグメント別業績

特殊土木工事等事業では、基礎工事専門職の特徴を活かした工法及び所有建設機械を有効活用した都市再開発関連工事など受注拡大を目指してまいりました。

住宅関連工事事業では、良質な地盤改良工事と安全施工で確実な受注と新規受注先の開拓を目指して受注活動を行ってまいりました。

環境関連工事事業、建築事業につきましては、太陽光発電設備築造工事やマンション建築等の新規受注に注力し、着実な営業展開を行ってまいりました。

機械製造販売等事業については、専門技術を用いた受注製造がはいりました。

再生可能エネルギー等事業については、太陽光発電が天候の影響を受けるものの前年並の収入を得ることができました。

II 当事業年度(自 2022年2月1日 至 2023年1月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント						合計
	特殊土木工事等 事業	住宅関連工事 事業	環境関連工事 事業	建築事業	機械製造販売等 事業	再生可能エネル ギー等事業	
売上高							
官公庁	4,555,156	80,413	22,011	—	—	—	4,657,581
民間	2,878,989	4,191,100	753,811	2,177,044	7,593	43,633	10,052,173
顧客との契約から 生じる収益	7,434,145	4,271,514	775,823	2,177,044	7,593	43,633	14,709,755
外部顧客への 売上高	7,434,145	4,271,514	775,823	2,177,044	7,593	43,633	14,709,755
セグメント間の 内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	7,434,145	4,271,514	775,823	2,177,044	7,593	43,633	14,709,755
セグメント利益 又は損失(△)	506,936	120,041	145,654	△2,047	1,950	24,747	797,282

(注) セグメント利益又は損失の合計は損益計算書の営業利益と一致しております。

5. 補足情報

生産、受注及び販売の状況

当社は生産実績を定義することが困難であるため生産実績の記載はありません。

① 売上高の状況

(単位：千円)

セグメントの名称	前事業年度 (自 2021年2月1日 至 2022年1月31日)		当事業年度 (自 2022年2月1日 至 2023年1月31日)		対前年同期	
	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)	金額	増減率 (%)
特殊土木工事等	5,846,155	45.2	7,434,145	50.5	1,587,990	27.2
住宅関連工事	4,803,922	37.2	4,271,514	29.0	△532,408	△11.1
環境関連工事	680,367	5.3	775,823	5.3	95,456	14.0
建築	1,553,250	12.0	2,177,044	14.8	623,794	40.1
機械製造販売等	6,414	0.0	7,593	0.1	1,178	18.4
再生可能エネルギー等	43,791	0.3	43,633	0.3	△157	△0.4
合計	12,933,901	100.0	14,709,755	100.0	1,775,853	13.7

(注) 金額には消費税等は含まれておりません。

56期セグメント別業績

太洋基礎工業株式会社(1758) 2023年1月期 決算短信

② 受注高

(単位：千円)

セグメントの名称	前事業年度 (自 2021年2月1日 至 2022年1月31日)		当事業年度 (自 2022年2月1日 至 2023年1月31日)		対前年同期	
	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)	金額	増減率 (%)
特殊土木工事等	5,963,871	47.3	8,238,184	48.7	2,274,313	38.1
住宅関連工事	4,854,946	38.5	4,260,721	25.2	△594,224	△12.2
環境関連工事	424,635	3.3	1,025,078	6.0	600,442	141.4
建築	1,363,108	10.8	3,404,497	20.1	2,041,389	149.8
機械製造販売等	9,625	0.1	4,382	0.0	△5,243	△54.5
再生可能エネルギー等	—	—	—	—	—	—
合計	12,616,186	100.0	16,932,863	100.0	4,316,676	34.2

(注) 金額には消費税等は含まれておりません。

③ 受注残高

(単位：千円)

セグメントの名称	前事業年度 (自 2021年2月1日 至 2022年1月31日)		当事業年度 (自 2022年2月1日 至 2023年1月31日)		対前年同期	
	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)	金額	増減率 (%)
特殊土木工事等	2,298,773	69.5	2,937,592	54.0	638,819	27.8
住宅関連工事	273,031	8.3	99,494	1.8	△173,536	△63.6
環境関連工事	43,585	1.3	491,475	9.0	447,890	1,027.6
建築	688,828	20.8	1,916,280	35.2	1,227,452	178.2
機械製造販売等	3,211	0.1	—	—	△3,211	△100.0
再生可能エネルギー等	—	—	—	—	—	—
合計	3,307,428	100.0	5,444,843	100.0	2,137,414	64.6

(注) 金額には消費税等は含まれておりません。

トピックス

資本提携

前事業年度

2021年 3月 瀧上工業株式会社と資本提携

当事業年度

2022年 2月 日本エコシステム株式会社と資本提携

2022年12月 徳倉建設株式会社と資本提携



瀧上工業株式会社 本社



日本エコシステム株式会社 ホームページ



徳倉建設株式会社 ホームページ

トピックス

弊社、協力会社の代表者が
「国府宮はだか祭」の神男に選ばれました。

令和5年2月3日(金)、愛知県稲沢市で開催された国府宮はだか祭に協力会社「(株)ケースタンパー」代表者、矢澤謙二さんが神男として選ばれました。

選ばれた協力会社代表は太洋名古屋安全衛生協会の1社であり信頼できる業者であります。

協力業者なしでは会社の発展はありません。今後も良きパートナーとして邁進してまいります。

国府宮神社



はだか祭り

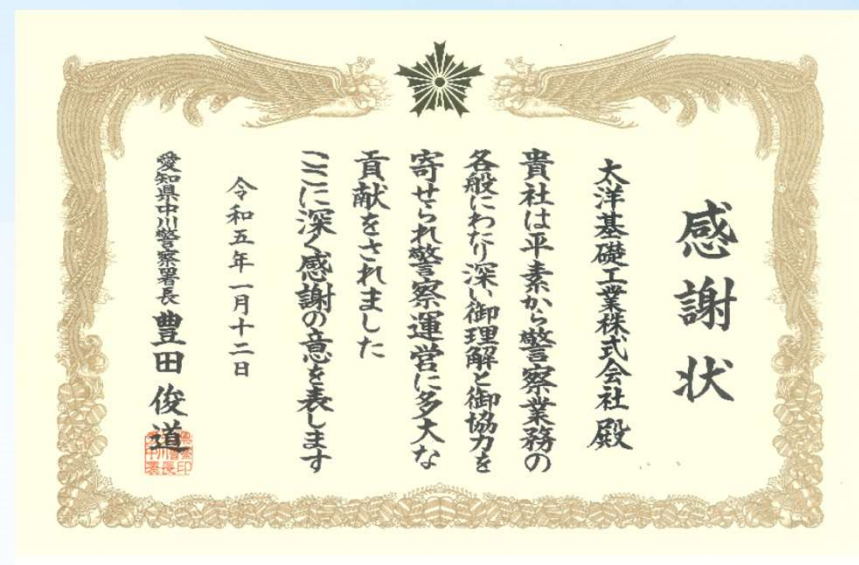


トピックス

愛知県中川警察署より感謝状が贈呈されました。

令和5年1月12日(木)、地域で警察活動に貢献された各種団体および個人への表彰が、愛知県中川警察署の講堂にて厳かに開催されました。

当社は交通安全運動や警察業務への協力が評価され、感謝状をいただきました。



高校生職場見学



昨年に続き2回目

犯罪被害防止 街頭啓発活動



2年ぶりの活動再開

地域社会へ貢献

模範青年表彰式



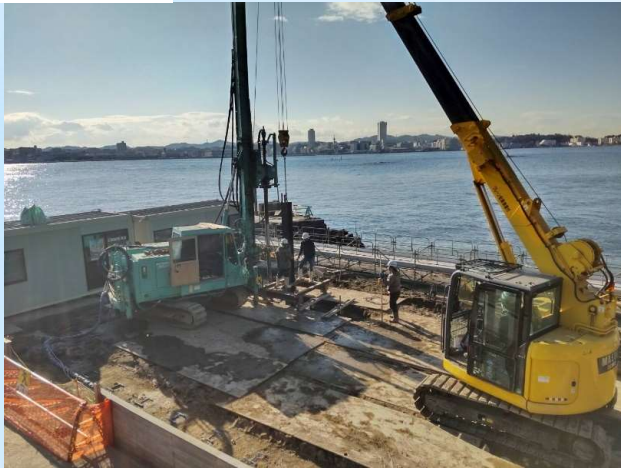
今年は2名が表彰

経営理念

社会に存在価値のある職場づくり

の実現を目指します

トピックス



ソイルセメントコラム工
(横須賀市猿島)



TSC工
(吹田市竹見台)

主な施工物件



ロックバリア工
(水俣市袋井～八代市二見)



回転式破碎混合工
(佐久市石神滑津川)

トピックス



地中障害物撤去工
(大阪市旭区)



スラリー攪拌工
(沼津市岡宮)

主な施工物件



エスリード池下レスティア
(名古屋市千種区)

トピックス

主な施工物件



春日井市熊野町
(スラリー式攪拌工)



富山県高岡市
(TRD工法)

新卒採用実施中！！





ホームページ：<http://www.taiyoukiso.co.jp/>

お問い合わせ先：管理本部　I R担当

電話：052-362-6351

☆当資料は、現時点で入手可能な情報から得られた当社の経営者の判断に基づくものであります。

☆社会情勢や経営環境の変動等に関わるリスクや不確定要因により、実際の業績は記載の予想値と大きく異なる結果となる可能性があります。